

第7回 岐阜市新型コロナウイルス感染症 経済対策 意見交換会 議事録

- | | |
|--------|--------------------------|
| ■日 | 時：令和5年5月2日（火）14：00～16：00 |
| ■場 | 所：岐阜市役所6階 6-1大会議室 |
| ■出席者 | ：別紙のとおり |
| ■報道関係者 | ：岐阜新聞、CCN |

1 岐阜市長あいさつ

【柴橋市長】

人流が大きく広がり社会経済活動も活発に行われることが期待される、まさにポストコロナの時代となった。今年は制限なく鶺鴒を行い、夏には4年ぶりに長良川花火大会も計画されている。3年間苦勞してきたことが回復していくことは大きな動きとなる。円安や物価高騰の状況ではあるが、ご意見を承り、一つ一つの困難を乗り越えていきたい。

2 出席者ご紹介

(資料の出席者一覧の配付にて紹介に代える。)

3 新型コロナウイルス感染症に関する岐阜市の経済対策について

資料2-1 「岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について」

資料2-2 「5類移行後の新型コロナ対応について」

資料2-3 「令和5年春開始接種の概要」

(中村保健衛生部長から説明)

資料4 「原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症等に関する経済対策について」

(田川ぎふ魅力づくり推進部長から、令和4年度中の経済対策の取組及び今後実施予定の取組について説明)

資料3 「新型コロナウイルス感染症の感染者数と主な経済支援事業」

資料4 「原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症等に関する経済対策について」

資料5 「原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症等に伴う影響調査（結果）」

(大久保経済部長から、第6回意見交換会を踏まえた施策、影響調査の結果概要について説明)

4 意見交換

各団体の現状や今後の見通しなどについて、資料1の出席者一覧の順にご意見を頂戴した。

【岐阜商工会議所 小澤副会頭】

- ・ 中小・小規模事業者をとりまく環境はコロナ禍を抜け経済再生へと向かっているが、円安、世界情勢、資源エネルギー価格の高騰、人手不足、企業物価の上昇の影響により、**価格転嫁が十分に進まず、増え続けるコストを経費削減のみで吸収するのが困難な企業が多い。**
- ・ 中小企業の支援を通じ、地域経済の再生を図るため、様々な相談対応を行っているが、令和4年度の小規模事業の新型コロナウイルス感染症に関する相談は前年度より3割減った1,399件であった。(うち補助金関係624件、給付金関係359件)
- ・ 収益改善、事業再生を支援する機関である岐阜県中小企業活性化協議会では、ゼロゼロ融資や各種助成金などのコロナ施策終了に加え、円安や価格高騰による収益悪化など、**資金繰りに関する相談が増加傾向**にある。
- ・ 3月に商工会議所が実施した人手不足・賃上げ等に関する調査結果では、全80社の中で**6割の企業が人手不足**と回答したが、3割の企業が**高齢者や外国人などの多様な人材起用、IT化による業務効率化対策**を行っている。また、**人材確保のために6割の企業が賃上げや募集賃金の引き上げ**を行い、4割の企業が売上向上に向け、**新たな販路拡大や事業・商品開発**で対策をしている。
- ・ **ゼロゼロ融資の返済が本格化**していく中で、事業者への資金繰り支援はもとより、社会経済活動の再開に向け、人材確保に関する施策や、業務効率化に向けたDX化等の充実が望まれる。
- ・ 中小・小規模事業者の動向に注視し、事業再構築や支援分野への進出にチャレンジできるようにきめ細かな経済対策を講じてもらいたい。

【柳津町商工会 竹中会長】

- ・ 大型店舗は愛知県等からの交通量も増え、人が集まり**景気も回復傾向**にあるが、**中小店舗は燃料・電気・物価の高騰によりコロナ支援で事業継続しているものの経営が苦しい。**
- ・ **ゼロゼロ融資は返済期限を延ばしても現実**は厳しい。
- ・ 根本の原因の解決のために**補助金に頼らない対策**を講じてもらいたい。
- ・ デジタル化に関しては、進みが停滞しているので、行政からの指導を行ってもらいたい。

【一般社団法人岐阜青年会議所 永瀬副理事長】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に関しては影響のある企業に差がある一方で、現在は**様々な業界で共通してエネルギーコスト増が問題**となっている。
- ・ 前向きな目標が出てきているので、今後も維持するために**エネルギーコストに関する情報発信や解決の発案**などの支援をお願いしたい。

【岐阜市商店街振興組合連合会 北川理事長】

- ・ 購買に関して、値上げはしても**材料や電気代も上がっているため、厳しい状態は依然続いている。**
- ・ 商店街の風情も変わり、今は生鮮食品や魚屋など身近な物がほとんど無くなり、付加価値の高いお店が多く残っているため、ネットで買い物を済ませてしまう人も多く対応ができない。
- ・ 時代に合わせて経営を変えていかないといけない。

【岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会 林理事長】

- ・ **アフターコロナの再スタート**として柳ヶ瀬南部は**柳ヶ瀬グラスル35**や市の**セントラルパーク**となる**金公園**で盛り上がっている。**ファミリー層が増加**したため、商店街に来る人も増える。一方で柳ヶ瀬北部の振興が課題となる。
- ・ 商店街の店の世代交代が始まり、若い世代が増えているが、古い街を担っているわけではないため、**若い世代といかに未来に対する合意を形成するのが重要な課題**となる。

【一般社団法人岐阜ファッション産業連合会 武藤理事長】

- ・ 店頭販売の活気は戻ってきたが、卸販売に関しては、**かなり件数が減っている。**
- ・ **小規模経営者に向けた販路開拓の支援**をいただきたい。
- ・ **DX や GX は業界として関係があるため、行政と意見交換して進めていきたい。**

【協同組合岐阜市土産品協会 藤吉代表理事】

- ・ **観光客が少しずつ増えてきているため、それに伴いお土産も売れている。**人が来ればお土産も売れていくため、**人を呼ぶことを第一**に考えてもらいたい。
- ・ 岐阜市が「鮎のまち」ということを知らない人も多く、**PRが一番大事**であると考える。
- ・ 行政が中心となって宴会を開いてもらいたい。市職員が鶺鴒観覧船に乗船するなど、観光客になつたつもりで体験してもらいたい。

【岐阜長良川温泉旅館協同組合 伊藤理事長】

- ・ アンケート調査によると、**赤字施設の割合がコロナ前で28%**であったのに対して、**令和3年度は59%**に増加した。**少なくとも3割はコロナの影響**であると考えられる。
- ・ **債務超過はコロナ前で26%**であったのに対し、**令和3年度は1.5倍の38%**と上昇した。
- ・ 旅行への意向に関する調査結果は、2022年度は全国で85.1%（2019年度比）、中部で81%の中、岐阜県は中部8県中の最下位となる**64%**であった。一方組合では、岐阜県平均よりは高いが全国平均には届かない**67%**という結果になった。旅行客の意欲向上を目指して**岐阜市独自の宿泊キャンペーン**をやってほしい。
- ・ **大きな課題となっている人手不足**は、休業や利用できる客室の削減につながってしまうため、対策

を講じたい。

- ・ 岐阜市は高山へ向かう経路地点として外国人観光客も多く訪れる。例えばインバウンド課を創設して推進するなど、**インバウンドに力を入れる施策**をしてもらいたい。

【一般社団法人岐阜ホテル会 藤井代表理事】

- ・ コロナの影響で1月から12月で駅前のホテル平均稼働率が、**2021年度は45%**であったが、Go to キャンペーンや岐阜市オリジナルの「岐阜市・お得に宿泊キャンペーン2022春」や「岐阜市限定ぎふ旅コイン宿泊キャンペーン」の成果もあり**2022年度は67%**まで回復した。
- ・ 出張目的の利用者はコロナ禍で**テレワークやリモートワークが増えたことで確実に減ってきており、減少が加速している**。観光目的の利用者にも対応できる施設づくりをしていきたい。
- ・ 以前はアジアや全国からの団体観光客が高山に向かう中継地点として岐阜市に宿泊することが多かったが、**団体旅行の減少**で予約が減っている。**個人旅行向けに玉宮と協力**しながら企画を考えたい。
- ・ **スタッフ不足**について、行政の知恵をいただきたい。

【一般社団法人岐阜土木工業会 長尾理事】

- ・ 第一の課題は、**人材不足**である。高齢化が進行しており、**担い手不足**も深刻な状況である。
- ・ 対策として、**AIなどデジタル技術の導入、重機の遠隔操作、書類のペーパーレスなどのデジタル化、テレワーク**で場所に縛られない働き方などを考えている。
- ・ **DXやSDGs**は各社取り組んでいるため、今後も広がっていくと考えている。

【岐阜市建築技術協会 桑原会長】

- ・ 現在は目立った新型コロナウイルス感染症の影響はなく、**今後も影響はないと見込んでいる**。一方で、**物価高騰や原油高騰**に伴った影響は深刻な状況であり、今後も深刻な状況が続くと見込まれる。
- ・ **デジタル化**については、取り残されないようにという気持ちはあるが、**人材・予算ともに不十分で推進は遅れている**。
- ・ 資金繰りに関して今後不足する業者が出るのではないかと見込んでいる。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の支援金や融資、交付宣伝事業補助金、信用保証協会の融資など様々な支援に助けられた。今後とも支援をお願いしたい。

【ぎふ農業協同組合 岩佐代表理事組合長】

- ・ 新型コロナウイルス感染症によって米の売り上げが戻らず、現在も在庫が残る。
- ・ **原油の価格高騰やウクライナ情勢**など、**生産資材価格が高止まり**していて困っている。
- ・ 1次産業は**価格転嫁が難しい**ため、支援を行ってほしい。
- ・ 県の食料自給率は24%であるため、向上を目指し**有機農業**へ挑戦し、**地産地消**を進めていく。有

機肥料は重要であり、**堆肥センターの更新**や**有機肥料のペレット化**を進めたい。
地産地消推進のため、**市内の小中学校の給食**に活用できるように調整をしてほしい。

【一般社団法人岐阜銀行協会 脇田専務理事】

- ・ 12月末以降、貸出金は前年比で1,400億円増の3月末約2兆6,900億の増加傾向、預金は減少傾向で、3月末で約6兆円となった。
- ・ **ゼロゼロ融資の返済は6月～8月がピーク**と見込まれる。
- ・ **価格転嫁が進まず**、中小企業は収益が圧迫されている。
- ・ 経営改善の状況をモニタリングするなど継続的な伴走支援に努める。

【岐阜市信用保証協会 牧ヶ野会長】

- ・ 中小企業は、**仕入れ単価の上昇、価格競争の低下**で依然として苦しい。
- ・ 物価高騰を背景とした経営環境の悪化により先行きが見通せない。
- ・ **代位弁済**の状況は、令和4年度12月までは対前年比59.3%と比較的落ち着いて推移していたが、**1月以降、法的手続きで破綻する企業が増加して代位弁済への移行が増えている**。
- ・ 市内中小企業の抱える問題解決に向けて、迅速かつ適正な資金調達を支援し、約4,400件、780億円のゼロゼロ融資を行った。現状では、保証債務残高は、580億円であり、今年度は4割の企業が返済を予定している。
- ・ 岐阜市伴走支援型特別資金を通して、借り換えを支援していく。
- ・ ポストコロナを見据えて、地方創生への貢献、地域経済活性化を推進していくという点では、創業支援センターなど若者や女性の創業の取り組みを継続して行いたい。
- ・ 高齢化に伴い事業継承が必要な企業の経営者に対して、各支援機関と連携をしながら**事業承継の早期着手に対応したい**。

【公益社団法人岐阜県バス協会 瀧会長】

- ・ テレワークの増加、団体の貸し切りの減少により利用者は減っているため、貸し切り事業はまだまだ顕著な回復は見られていない。
- ・ **人流は戻ってきている**ので、観光地域づくり、**インバウンド効果に期待**している。
- ・ **運転手不足**を解消するため、業務効率化や採用強化など離職防止を進めている。
- ・ 雇用の安定と旅行需要の喚起策、燃料費の高止まりに対する助成、大型2種免許取得への支援や促進をお願いしたい。

【岐阜県タクシー協会岐阜支部 小島支部長】

- ・ 2022年春は売上6～7割（コロナ前比）、2023年現在はマスク自由化や運賃値上げにより

7～8割（コロナ前比）まで回復している。

- ・ テレワーク等の労働環境の変化や少子高齢化が進み、観光の戻りが悪い。
- ・ **人材確保が課題**のため、ふるさと回帰支援センターの会員となって地方の就職活動における**Uターン、Iターン**を目指して活動している。
- ・ 就職活動への支援や公共交通協議会への情報共有をお願いしたい。

【岐阜県トラック協会岐阜支部 尾関副支部長】

- ・ 2020年度からの**巣ごもり需要の反動減**や**原材料費の高騰**、中国での部品調達、半導体不足に伴う生産調整があり、企業間の物流も滞ったが、**アフターコロナで人流やサプライチェーンの回復によりコロナ前の物流水準に戻りつつある**。
- ・ 燃料の高騰だけでなく、労働時間に関する「**2024年物流問題**」も課題。
- ・ **原油高・電気代への直接的な支援と人材不足への対策**、インフラ・高速道路・バイパスの早期整備をお願いしたい。

◆市長から感想やお礼

【柴橋市長】

様々な立場から忌憚のない意見をいただき感謝申し上げます。コロナ禍で今まで見えていなかった問題が顕在化し、その加速度が増している。部分的ではなく、構造的に対策を講じたい。全分野に共通する課題は、人手不足である。皆様方からいただいた課題の解決に向けて基礎自治体としてできることを庁内で議論していく。今後も皆様方とご意見を交換してともに進んでいくことを望んでいる。

— 了 —